

第5回 一宮市総合交通戦略策定協議会 議事録

【開催日時】

令和7年2月20日(木曜日)9:30～10:40

【開催場所】

一宮市役所本庁舎11階 1103会議室

【出席者】

委員：19名 オブザーバー：2名 (別紙参照)

【傍聴人】

0人

【議事内容】

1. 開会

2. 事務局説明

(1) これまでの経緯と今後のスケジュール

・事務局から、「これまでの経緯と今後のスケジュール」について説明

○意見・質問なし

3. 議題

(1) 意見募集結果について

- ・事務局から、パブリックコメントの「意見募集結果」について説明

[議論]

(会長)

パブリックコメントの意見募集結果は、どのような形で公表するのか。

(事務局)

策定した総合交通戦略と合わせて、市のWEBサイトと資料コーナーで公表する。

(委員)

13番の意見の、横断歩道や信号の設置要望のように具体的な場所が挙がっている意見については、「関連部署と共有する」というだけでなく、現場を確認した結果、こういう理由で今回は難しいとか、もう少し突っ込んだ回答をした方が良いのではないかと。

(事務局)

信号機や横断歩道を設けて欲しいというような案件は、通常は要望として受け付け、警察に伝え調整している。パブリックコメントは、総合交通戦略(素案)に対しての意見を募集するものであり、個別の要望としては受け取らずに対応したい。また、信号機や横断歩道を設置する際には、警察が道路の状況や利用の実態を確認して、なおかつ地元との調整であるとか、実現までに段階がある。市の考え方の公表は3月末頃を予定しており、時間的にもご提案のような考えを示すことは困難である。

こうした2つの理由から、お示ししている市の考え方とすることをご理解いただきたい。

(委員)

18番の意見に対する市の考えについて、意見の方で「県や国に対して働きかけ」という言葉があるため、市の考えでも「関係機関と連携し」の要素を入れた方が良いのではないかと。

26番の本戦略を印刷する際の意見について、用紙サイズがA3の箇所のページ番号を示すであるとか、A4とA3の箇所を別のファイルにして掲載すれば解決することかなと思う。

(事務局)

検討する。

(委員)

バスルート見直しについての意見の反映について、別の会議体にはなるが、2025年1月開催の一宮市地域公共交通会議でも光明寺線、丹陽線の延伸に向けての議題があった。その会議では、課題の整理や網体系、解決までに必要なポイントなど、もう少し踏み込んで作成した資料があったかと思う。そのことのバランス、整合性を取り、もう少し詳細な情報を載せた方が良いのではないか。

(事務局)

バスルートの見直しについては、関連計画である一宮市公共交通計画にも記載しており、実現に向けた検討を進めている状況である。ご発言いただいたように、先日の地域公共交通会議では、検討の状況について会議資料でお示ししている。本戦略でどこまで記載するかについては、公共交通計画の記載内容との整合性、本戦略の中での詳細度の統一感の視点などを考慮し、検討する。

(2) 一宮市総合交通戦略(案)について

- ・事務局から、「一宮市総合交通戦略(案)」について説明

[議論]

(委員)

モビリティという言葉の使用について、含有する種類と言うか、手段を揃えた方が良いと思う。例えば、自動運転やオンデマンド交通のような技術を活用したモビリティサービスと、移動手段としてのモビリティを区分する使い方が分かりやすいのではないか。

(事務局)

検討する。

(委員)

自転車ネットワーク路線の図に「未整備の路線を含む」という注釈を入れているが、どこが整備されていて、どこが整備されていないかを実線と破線で表現するなどして、整備状況が分かるようにした方が良いのではないか。

(事務局)

反映させる方向で検討する。

(委員)

自転車メーカーのホームページから引用という形で載せている資料について、メーカーの研究成果であれば良いが、別の機関の研究を二次利用しているのだとしたら、そちらも載せた方が良いのではないか。

(事務局)

1次データの出典を書いたほうが良いというご意見か。

(委員)

そのとおり。根拠などを気にされた方が、どこを辿っていけば良いか分かることが大事かと思う。

(事務局)

そのように対応する。

(委員)

健康施策との連携の中で国土交通省の資料を根拠として医療費抑制効果を挙げているが、いかんせん1日1歩当たり0.065円という数字が小さすぎてピンとこない。例えば、1日の歩行量に換算するなどした方がより現実味があるのではないかなと思う。

(事務局)

おっしゃるとおりだと思う。例えば「1日1万歩歩いたら650円」のように、よりイメージしやすい数字を載せた方が良いというご意見と認識した。1日当たりの歩数は人によってばらつきがあるため、例示を何歩で載せるかというところはあるが、自分に置き換えやすいことが大事だと思う。

検討する。

(委員)

将来都市像のイメージの絵について、「安全で快適な自転車通行空間」の文字があるが、これに対応する自転車通行空間の絵が見当たらない。

(事務局)

ご指摘のとおり不足があった。自転車専用通行帯の絵を描き加える方向で検討する。

(委員)

将来都市像のイメージの絵について、名鉄尾西線の玉ノ井方面の絵はあるが、津島方面の絵がない。一宮市の交通網として名鉄尾西線があるので、つけ足した方が良いのではないか。

(事務局)

あくまでイメージ絵であり描き漏れではないが、検討する。

(会長)

事務局から提示があった一宮市総合交通戦略（案）について、若干のご意見をいただき一部修整の検討をすることになったが、微修整で済むかと思う。

修整については事務局と会長に一任いただくということで、一宮市総合交通戦略の策定について、ご承認いただけるか。

⇒ 異議なし

4. 閉会

一宮市総合交通戦略策定協議会

出席者名簿

区 分		氏 名	所属・役職等	出欠席 ・代理出席
1	1号委員 (学識経験者)	嶋田 喜昭	大同大学工学部 教授 【会長】	出席
2		鈴木 弘司	名古屋工業大学大学院工学研究科 教授 【副会長】	出席
3	2号委員 (関係行政機関)	高柿 弘義	国土交通省中部地方整備局 名古屋国道事務所 計画課長	出席
4		村上 毅	国土交通省中部地方整備局 愛知国道事務所 計画課長	出席
5		宮川 高彰	国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官 企画調整担当	出席
6		山田 浩之	愛知県 都市・交通局 交通対策課長	代理出席
7		祖父江 貴宏	愛知県 一宮建設事務所 道路整備課長	代理出席
8	3号委員 (交通管理者)	芦田 教人	愛知県一宮警察署 交通課長	出席
9	4号委員 (交通事業者)	平井 崇士	東海旅客鉄道株式会社 総合企画本部企画開発部 担当課長	代理出席
10		高井 勇輔	名古屋鉄道株式会社 地域活性化推進本部地域連携部 交通サービス担当課長	出席
11		平塚 康男	名鉄バス株式会社 運輸本部 次席交通企画官	出席
12		若林 亨修	愛知県タクシー協会 副会長	代理出席
13	5号委員 (市民及び関係団体)	菱川 宗弘	一宮商工会議所 事務局長	出席
14		脇田 兼康	前 一宮市町会長連区代表者連絡協議会 副会長 (令和5年度 本協議会委員)	出席
15		尾関 勝子	一宮市地域女性団体連絡会 会長	出席
16	6号委員 (市職員)	村上 明	一宮市 総合政策部長	出席
17		坂野 貴子	一宮市 福祉部長	出席
18		横井 兼行	一宮市 まちづくり部長	出席
19		田中 雅光	一宮市 建設部長	出席
1	オブザーバー	後藤 直紀	国土交通省 中部地方整備局 建政部 都市整備課長	代理出席
2		伊藤 慎悟	愛知県 都市・交通局 都市計画課長	代理出席

(敬称略)